

## 9.41 試薬・試液

以下の試薬を次のように改める。

**アトラクチロジン試液, 定量用** 本操作は光を避け、遮光した容器を用いて行う。定量用アトラクチロジン約5 mgを精密に量り、メタノールに溶かし、正確に1000 mLとする。

**グリココール酸ナトリウム, 薄層クロマトグラフィー用**  
 $C_{26}H_{42}NNaO_6$  白色～微褐色の結晶性の粉末又は粉末である。水又はメタノールに溶けやすく、エタノール(99.5)に溶けにくい。融点：約260℃(分解)。

**確認試験** 本品につき、赤外吸収スペクトル測定法〈2.25〉の臭化カリウム錠剤法により測定するとき、波数2940  $cm^{-1}$ , 1599  $cm^{-1}$ , 1398  $cm^{-1}$ , 1309  $cm^{-1}$ , 1078  $cm^{-1}$ , 1040  $cm^{-1}$ , 982  $cm^{-1}$ 及び915  $cm^{-1}$ 付近に吸収を認める。

**旋光度**〈2.49〉  $[\alpha]_D^{20}$  : +25～+35° (60 mg, メタノール, 20 mL, 100 mm)。

**純度試験** 類縁物質 本品5 mgをメタノール1 mLに溶かし、試料溶液とする。この液0.2 mLを正確に量り、メタノールを加えて正確に10 mLとし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液及び標準溶液5  $\mu L$ ずつにつき、「ユウタン」の確認試験を準用し、試験を行うとき、試料溶液から得た $R_f$ 値約0.2の主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くない。

**タウロウルソデオキシコール酸ナトリウム, 薄層クロマトグラフィー用**  
 $C_{26}H_{44}NNaO_6S$  白色～微褐色の結晶性の粉末又は粉末である。メタノールに溶けやすく、水にやや溶けやすく、エタノール(99.5)にやや溶けにくい。

**確認試験** 本品につき、赤外吸収スペクトル測定法〈2.25〉の臭化カリウム錠剤法により測定するとき、波数2930  $cm^{-1}$ , 1645  $cm^{-1}$ , 1556  $cm^{-1}$ , 1453  $cm^{-1}$ , 1215  $cm^{-1}$ 及び1049  $cm^{-1}$ 付近に吸収を認める。

**旋光度**〈2.49〉  $[\alpha]_D^{20}$  : +40～+50° (40 mg, メタノール, 20 mL, 100 mm)。

**純度試験** 類縁物質 本品10 mgをメタノール1 mLに溶かし、試料溶液とする。この液0.2 mLを正確に量り、メタノールを加えて正確に10 mLとし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液及び標準溶液5  $\mu L$ ずつにつき、「ユウタン」の確認試験を準用し、試験を行うとき、試料溶液から得た $R_f$ 値約0.2の主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くない。